

創業したい・まちなかを盛り上げたい人必見!

第7回 まちなかリノベ塾

参加
無料

受講生募集

まちなかリノベ塾とは?

県内外で活躍する講師陣から、創業のための基礎を学ぶとともに、まちなかの視察や体験活動などを通して、みんなで地域を盛り上げる手法を学べる塾です。同じ志を持つ仲間とともに学びながら創業の夢に向かって大きな一步を踏み出しませんか?

各地で活躍している卒業生

- 1期生 加藤 絵美／福島市／Yellow Beer Works (ピアバー)
伊藤 篤史／福島市／La Union・El Amarillo(ゲストハウス・ホステル)
- 2期生 遠藤 孝行／猪苗代町／アウレ (地域商社)
西山 里佳／南相馬市／marutt Inc.・粒粒 (アトリエ交流スペース)
- 3期生 細谷 正孝／福島市／津軽麦酒 (ピアバー)
- 4期生 宮司 君香／福島市／oncafe totsuna (カフェ)
小柳 拓未・比呂／鏡石町／poco a poco (レストラン)
- 5期生 大竹 真紀／会津若松市／つむぎ舎 (不動産・カフェ)
坪井 有佳子／福島市／Hakuba (シェアキッチン)



色々な先輩の創業までのストーリーや苦労を具体的に聞けたこと、同じ目標を持つ仲間ができたことがよかったです。



鏡石町／poco a poco (レストラン)
4期生 小柳拓未さん・比呂さん

創業に関する知識がなくても、講義の内容がそのまま計画に活きるので、最終的に創業までたどり着くことができました。



福島市／oncafe totsuna (カフェ)
4期生 宮司君香さん

自分の店だけではなく、歴史、景色、街灯などの雰囲気の上に色々なお店や宿泊場所があつて成り立つ「まちづくり」というものに関わりたいと思うことができました。



福島市／Yellow Beer Works カトウファーム (ピアバー)
1期生 加藤絵美さん

募集人数 10名程度

※福島県内での創業を目指している方
※応募者多数の場合は、選考を実施します

座学研修 全9回

(講義 + グループワーク)

実地研修 全2回

(DIYや現地の視察など)

※開催場所は福島県内です

応募締切
7/25金

開催日時 2025年8月～2026年2月の土または日曜日

参加費 無料

講師やテーマなどの詳細は裏面をチェック

申し込みはこちら

右の二次元バーコードを読み込み、
サイト下部のフォームからご応募ください。

<https://www.cjnavi.co.jp/event/20250623renovation-fukushima/>



主催 福島県商工労働部商業まちづくり課

問い合わせ CJ Monmo編集部(株式会社エス・シー・シー) TEL 024-593-0500
(平日9:00～17:00)

令和7年度まちなか賑わい創業促進事業 業務委託

座学研修

講義 + グループワーク

実施時間及び場所などは後日お伝えいたします

…研修実施予定場所



第2回 9/27土

郡山市

「物件の選び方とリノベーションの第一歩」

※講義テーマは変更の可能性があります

HelveticaDesign株式会社 クリエイティブディレクター 佐藤哲也

2011年、郡山市にHelvetica Design株式会社を設立。福島の基幹産業でもある農業を中心とする温泉街の再生プロジェクトや地域観光のリブランディングなどを担当。また都市再生推進法人として郡山市の都市再生整備計画にも参画している。地域や産業、観光などの魅力をデザイン活動を通じ発信している。



第1回 8/24日

南相馬市

「オリエンテーション・創業ビジョンの描き方」

OWB株式会社 代表取締役 和田智行

2005年、東京でIT企業を創業。同時に南相馬市小高区にUターンし、リモートワークを開始。東日本大震災に伴う原発事故で自宅が避難区域となり、川越市や会津若松市に避難。避難中に小高区で創業し、2014年5月に避難指示区域初のコワーキングスペースを開設。以来、一度は住民ゼロとなった町に20以上の事業を創出。

第4回 10/25土

会津若松市

「地域とマーケティングの考え方」

本田屋本店 四代目代表取締役 本田勝之助

会津若松市出身。地域を経営するという視点で、会津地方や福島県内を中心に、日本各地の食やモノづくりのプロデュース、伝統産業や観光、IoT活用による地域多領域の振興、都市ブランド戦略のコンサルティング事業を展開。東日本大震災直後、福島県へのアクセントア社の誘致と以降のスマートシティ化を事務局長として10年間推進してきている。また、文化庁日本遺産プロデューサーや内閣府クールジャパン地域プロデューサーとして全国約100の地域振興や、福島県被災12市町村の事業者支援の全体プロデューサーなど、様々なプロジェクトチームを統括している。



第3回 10/11土

国見町

「資金調達・収支計画」

株式会社家守舎桃ノ音 代表取締役 上神田健太

岩手県出身。大学卒業後、東京都庁に入庁し、インフラ整備に従事。2016年、福島県国見町に移住し、エリアデザインを実践する「株式会社家守舎桃ノ音」を設立。2019年に「Co-LearningSpaceアカリ」をオープン。現在国見工コタウン「森のスミカ」を建設中。国見町を中心に、地域資源を有効活用した地域経済循環の仕組みをついている。2024年4月には、「CAFE&HOTELカジジ」をオープン。

第6回 11/29土

福島市

「中間発表・交流会」

合同会社La Union 代表社員 伊藤篤史
(上神田健太氏も講師を務めます)

1期生

福島市出身。「良品計画」にて4年間の勤務後、退職し、自転車で世界一周や日本の島々を約5年間旅する。その間にライターとしてwebメディアを中心に執筆。その後、良品計画に再入社し、MUJIcom 武蔵野美術大学などの新規事業立ち上げに関わる。2021年、福島駅近くに「ふくしまの入口」をコンセプトにしたゲストハウス「La Unión」、2024年無人型宿泊施設「El Amarillo」をオープン。



第5回 11/8土

福島市

「創業におけるブランド戦略」

ミニ講座:ファンを増やすSNSの活用術

BHIS主宰 アサンコウタ

福島市出身。「うつくしま、ふくしま」をモットーに地域環境デザインを試みる建築以下の設計事務所「BHIS」を主宰する。建築設計の領域に留まらず、グラフィックデザインからプロダクトデザインやコミュニケーションまで、福島県という地域の中で横断的な取り組みを行う。

第7回 12/21日

南相馬市

「イベント企画と地域との関係づくり」

marutt Inc.代表 西山里佳

2期生

双葉郡富岡町出身。東京で音楽やアパレル関連、出版や広告のデザイン業務に従事。その後フリーランスで「marutt」をスタートし法人化。2018年に起業型地域おこし協力隊のコーディネーターとして南相馬市に移住し、2021年にデザイン事務所兼アートスペース「表現からつながる家『粒粒』」を開所。地域に開かれたデザイン事務所として表現に合わせるイベント等を企画運営している。



第9回 2/14土

福島市

「まとめ・発表」

合同会社La Union 代表社員 伊藤篤史
BHIS主宰 アサンコウタ



実地研修

実施時間及び場所などは後日お伝えいたします

第1回 9/13土

西会津町

「リノベーションの現場訪問・DIY体験」

株式会社くらしのひととき 佐々木祐子

郡山市生まれ。都内の大学を卒業後、制作・編集の仕事を中心にキャリアを積み、2015年に福島へUターン。2017年に西会津町へ移住し、地域おこし協力隊を務めながら2018年に「ゲストハウスひととき」をオープン。現在は「暮らしの体験宿」と名称を変え、カフェや私設公民館の運営など、日々の“いとなみ”をいかに豊かにできるかを実践している。社会起業家育成プログラム「SENDAI Social Innovation Summit 2021」にて共感賞・オルビス特別賞受賞。



第2回 12/6土

郡山市

「地域とつながるリノベーション」

温泉ブチホテル 湯kori 代表 渡部景秋

西会津町出身。建設業界を10年経験後、全く異業種のアパレル業界を10年経験。2018年にUターン。2019年に郡山市磐梯熱海にあった古い旅館をリノベーションし、「温泉ゲストハウス 湯kori(現在は温泉ブチホテル 湯kori)」をオープン。人と地域がつながる場所を提供し、地域の人とインパウンドをつなぐ架け橋になっている。現在、宿泊事業のほかに、会津地域で建設業と不動産業も運営し、空き家再生などの地域の活性化にも力を入れている。

各講座は対面式での開催を予定しております。全講座ご出席ください。

※内容等は変更になる場合がございます。